

〈M〉 **Web情報システム論**

(春学期 2単位)

堀 雅洋

〈C〉 Web Information Systems

■授業概要

Web はインターネット上で利用可能な広域情報システムとして世界中に広まり、オンライン・コンテンツのアクセスにとどまらず、オンライン・アプリケーションの利用手段としても広く用いられている。本講義では、Web をメディアとして活用するための基礎として、特に Web ページにおける表示・構造・機能の違いを明確にすることの意義とともに、Web による円滑な情報の伝達と共有に不可欠な標準言語体系（Web 標準）についての知識を習得する。

■到達目標

- \* Web ページにおける表示・構造・機能について理解できる。
- \* マークアップ言語（HTML）の基本構造と成り立ちについて理解できる。
- \* Web システムの基本的なしくみが理解できる。

■授業計画

1. オリエンテーション
2. Web の基本技術
3. HTML と文書構造
4. HTML の発展とブラウザ戦争
5. ブラウザによる文書構造の補正
6. 整形形式 HTML
7. 拡張可能マークアップ言語（XML）
8. 文書型定義：要素内容
9. 文書型定義：出現順序
10. 文書型定義：属性リスト
11. 文書オブジェクトモデル
12. 文書データの走査・変更
13. 検索エンジン最適化
14. Web アクセシビリティ
15. 総括

■授業時間外学習

レジュメと資料は事前に読んでおくことが望ましい。

■成績評価の方法

定期試験（筆記試験）の成績で評価する。  
定期試験（100%）

■成績評価の基準

各回で取り上げた基本的な考え方や用語が理解できているかどうかを評価する。

授業中に行う練習問題を正しく理解しているかどうかを評価する。

■教科書

補足資料を配布する。

■参考書

『Web 標準の教科書—XHTML と CSS でつくる“正しい” Web サイト』（秀和システム）益子貴寛 2005

『基礎から覚える、深く理解できる。Web デザインの新しい教科書』（エムディエヌコーポレーション）こもりまさあき ほか 2013

■備考

ソフトウェア実習で学んだ HTML と CSS に関する基礎知識を前提として授業を進める。